

宇佐市民図書館だより



The image shows three large, dark, textured fragments of a circular object, possibly a shield or a decorative panel, arranged horizontally. The fragments are irregular shapes, suggesting they are pieces of a larger item that has been broken. The texture appears to be a fine grid or a woven pattern.

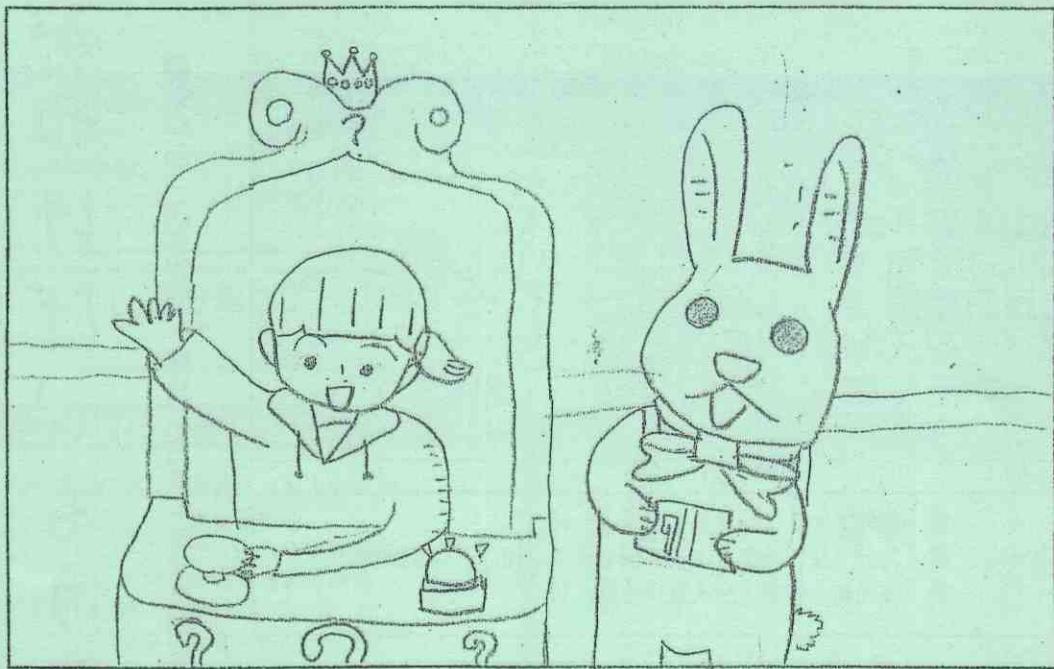
第140号

2010年10月1日発行

宇佐市民図書館 本館
0453 大分県宇佐市大字上田 1017-1
978-33-4600/FAX. 0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館
TEL. 0978-44-1111(支所) / FAX. 0978-44-2181

院内分館
TEL.0978-42-5111(支所)/FAX.0978-42-5115



宇佐市民図書館の「秋の読書週間」

- おすすめの本『「もののけ姫」はひして生まれた』
 - 特集・別府大学の司書補講習受講生がみた宇佐市民図書館
 - ギャラリー「宇佐にゆかりの作家と作品」展の感想集
 - ご意見から・ギャラリー感想集（続き）

(7) (6) (4) (3) (3) (2)

よむそう

探偵で小人で魔女

「小さい頃読んだ本をもう一度読みた
い。でも、題名が思い出せない」という
方はいませんか？ その本を探し出す人
がいます。赤木かん子さん。日本で唯一
の「本の探偵」です。今でもたくさん依頼がある
そうです▼児童文学や絵本、読み聞かせについて
の講演も行っていますが、そのスタイルは独特で
す。「ボイストレーニングをしましよう」「子ども
にボランティアをさせるのはやめましょう」から
始まります。徹底して子ども目線です▼『子ども
に本を買ってあげる前に読む本』では、図鑑など
ノンフィクションが好きなリアル系と絵本やお話
が好きな空想系に分けて、「どうして古典を読ま
ないのか」「ケータイ小説はなぜ流行るか」につ
いても分析・解説。子どもの幸せのために、大人
の意識を変える活動をしています。しかし、読む
だけ、書くだけの書斎派ではありません▼全国の
先生を悩ませた「調べ学習」については1年間協
同授業をし、ある図書館司書に「もつと使いやす
くしたい」と相談され、閉館と同時に起き出して
本を分類・整理して明るくなると別室で寝る「図
書館の小人」のようなことをしたこともあるそう
です。全国の学校図書館を「利用が10倍アップす
る」コンビニ図書館に作りかえているプロデューサー
一人でもあります▼「司書は、集めた本で『ここ
はこんな本があるんですよ』とアピールする、棚
作りの専門家でもあるのよ」というその本棚は、
子どもがため息をつく極上の本で埋まります。今
月16日「子どもを解放し、幸せにする」魔法を使
える魔女の講演会を開催します。どうぞおいでく
ださい。

気がつけば、もう降りる駅。 宇佐市民図書館

宇佐市民図書館の「秋の読書週間」行事 10月16日(土)~11月9日(火)

~~国民読書年(2010)・読書週間記念~~

赤木かん子さん講演会 「ようこそ魔女の本棚へ」

あかぎ・かんこさん／児童文学評論家。1984年、子どもの頃読んだ本を探す「本の探偵」としてデビュー。以来、子どもの本や文化の紹介、書評などで活躍。主な著書に『こちら本の探偵です』(径書房・1996)、『調べる力を育てる授業』(ポプラ社・2007)、『学校図書館の作り方』(光村図書・2010)など。

日時 10月16日(土)
10:30~12:00

場所 宇佐市民図書館
視聴覚ホール(先着102席)

主催／宇佐市民図書館



気がつけば、もう降りる駅。

■ 第64回「読書週間」標語(主催・読書推進運動協議会) ■

『九州モノ作りの系譜』
九州経済産業局編
(2010年3月)

- 「緑のカーテン写真展」開催中~10/17
- 「大分トリニータ」と本を読もう! 10/19~10/27
- 「横光利一俳句大会入賞作品展」10/30~11/28

上映会(午後2時~/視聴覚ホール)

「子ども向け」

10月16日(土)
愛少女ポリアンナ物語 6

10月16日(土)
「こどもにんぎょう劇場」 1

10月16日(土)
「こどもにんぎょう劇場」 2

10月17日(日)
「こどもにんぎょう劇場」 1

10月17日(日)
「こどもにんぎょう劇場」 2

10月17日(日)
「こどもにんぎょう劇場」 3

10月17日(日)
「おはなし会」(前半)

10月21日(木)
「おはなし会」(後半)

10月27日(水)
「横光利一俳句大会・表彰式」

午後2時~/視聴覚ホール

郷土スペース通信一三六

サブタイトルに「元気なモノ作り中小企業300社より」。「規模は小さくても、モノ作りを通じ地域経済に貢献している企業、社会的課題に対応して新規分野を開拓している全国の企業300社の中から、九州の選定企業91社を紹介。大分県からは、帝国カーボン工業(大分市)、デンケン(由布市)、エスティケイテクノロジー(大分市)、日本フィルム(大分市)、アキ工作社(国東市)、藤島(大分市)、オカモト(大分市)、コイシ(大分市)、宇佐ランタン(宇佐市)の9社が紹介されている。

宇佐ランタンは市内橋津にあるビル製ちようちんメーカー。イベントや宣伝用として需要が増加しはじめた昭和48年に創業し、平成10年に法人化した。昭和56年の障害者の雇用を機に伝統的な製造工程を3つの工程(①型組・ヒゴ巻き、②のり付け・生地張り、③乾燥・型抜き)に分業化し、工場内での一貫生産体制を構築した。

現在、国内はもとより海外にも出している。年間約30万個のちようちんを製



2010
国民読書年



「もののけ姫」はこうして生まれた。』

浦谷年良 著(徳間書店・1998)

著者はTVドキュメンタリーの製作者。映画「もののけ姫」の特別番組を作るため、制作会社スタジオジブリを一年半にわたって取材しました。この本はその「取材日記」の形をとり、アニメーション映画が創られていく過程を紹介しています。当初は、製作現場を撮影しても、スタッフはみな机に向かって絵を描いているだけ。これで番組が作れるのかと不安になる著者。しかし「変化がないのではない。事件は紙の上で起きている!」と気づき、取材のヒントをつかみます。そして、監督・宮崎駿氏が、イメージをどう表現して観客に伝えるかと悩む姿を見ながら、その苦悩をどう表現して視聴者に伝えるかと悩むのです。監督だけでなく、映画製作にかかわるたくさんの人たちが登場し、それぞれが「もののけ姫」をテーマにして自分の仕事について語ります。「作品をつくる」とはどういうことなのか、そこにどんな苦労と喜びがあるのかを伝えてくれる本です。



今日はブックポストを回収しました。昨日より本が多く大変でした。しかもおどろいた事に全ての本が期限を過ぎていました。そんな人もいるんだなあと思いま

お金を使い方をして親にいのに、あらい使い方をしていた自分にちょっと落ち込んだ。明日は今日の自分より早くできようがんばりたい。

いろいろ覚える事がたし、スマートにいろいろ覚えて作業できなかつた自分にちょっと落ち込んだ。明日は今日の自分より早くできようがんばりたい。

本の修理は大変だったので、自分が本をかりるときは、汚さないようしようと思った。

特集展示は【魔女の本棚 空想系】『絵本・子どもの本総解説』。絵本展示は【魔女の本棚 リアル系】『自然とかがくの絵本総解説』です。

感想から一部抜粋して紹介します

宇佐中 9月28日～30日

中学生の職場体験

長洲中 9月14日～17日

ほんの森号に乗つて小学校に行つた。めちゃめちゃ客が来た。図書館がこんなに大変だと思わなかつた。立ちっぱなしで足が痛かつた。

今日一番心に残つたのは読みきかせを聞いたことです。小さい子のことは最近学校で習つている所なので、観さつしていました。擬音をたくさん使つていて、その年代に合わせているんだなあとthoughtした。

今年は国民読書年であり、今月から秋の読書週間がはじまります。日本中にはたくさんの本があり、図書館でも全ての本は買えません。本を購入するときに参考にしている本があります。「子どもが幸せになる」読書環境作りのために活動されている赤木かん子さんの本もその一つです。本の探偵でもあり、図書館の棚つくりプロデューサーでもあります。どんな本を紹介しているのか、ご覧下さい。



いろいろな本があつておもしろかったです。まことより

図書館から

おてがみありがとう

いろいろな本があつておもしろかったです。まことより

今月もいろんな本を紹介していますよ。また読んでくださいね。

えつ！図書館？

・児童、青少年に対して、読み聞かせの実施や情報通信機器の整備による新たなサービスを提供している。
字本、録音図書の充実に努めている。
・障がい者、高齢者に配慮した施設の整備に力を入れ、点字資料や大活

新聞切り抜き

に閲覧した本を返す場所がわからなくなつた時のために返本台が据えられていた。



熱心にメモを取りながら館内見学(左)、見学後は2班に分かれて真剣な討議(右) 8月25日=宇佐市民図書館で

ときは、ゆっくり読書をしたり、また音楽を聴いたりと、心と身体のケアをしたいと思います。安らぎの場で、「かえすところ」にアンパンマン(の貼り絵)、「かりるところ」にかいけつゾロリ(の人形)が、また迎えてくれますね。

私は中学校の図書館に勤務しています。利用者の対象は思春期の子どもたちです。ヤングアダルトの興味と関心を常に知り、豊かな将来となるための手助けになる図書や資料を提供していく努力を少しずつでも続けていきたいと思います。

ハピネス空間

宇佐市民図書館を見学して一番印象深かったのは、利用者の方々の雰囲気でした。子どもから高齢者まで様々でしたが、みなさんがリラックスして本を読んだり選んだりしていました。子どもは笑顔で楽しそうにビデオを見たり絵本を読んだり一緒に来ていた母親とコミュニケーションをとっていました。

その中でも特に目にとまつた方がいました。60代くらいの男性の方で、シャツに短パン、足もとはぞうりで、一人ソファーに座り新聞を読んでいました。

宇佐に住みたい！

受講生の一人から「図書館職員の役割をもつとアピールすべきだ」との意見が出た直後の館内自由見学時

宇佐市民図書館の「ここが素晴らしい」と思ったところ。

・成人に対して、就職や転職、日常の仕事等の情報の収集や提供をしている。

心に種まく人

この人がいるから図書館に行きたいと思われる司書になれたら幸せです。司書対複数の利用者ではなく、司書対一利用者。一対一の関係で接することができる司書。

宇佐に住みたい！

(二〇一〇年八月二十五日)

別府大学司書補講習受講生が見た宇佐市民図書館

宇佐に住みたい！

へこどもの国・知識の国・情報の国へ

今年も、別府大学司書補講習の受講生が宇佐市民図書館で見学研修を行ないました(8/25・36名)。館内見学後、図書館職員を交えて討議や質疑応答の時間を持ちました。後日図書館に届いたレポートの中から、当日の感想の一部を紹介します。

宇佐市民図書館には、一見「えつ！」

図書館？」と疑うような雰囲気がある。明るさ、広さ、設備の良さ、どれをとっても従来の図書館のイメージを覆すものであつたが、このようないい印象が薄れていくと思うのだ。あれだけの知識・情報を発信するのであれば、個々のスタッフの智恵が絶対に必要になつて来るであろうし、チームとしても切磋琢磨しながら向上していくであろう。

本のテーマパーク

カウンター横に立つて館内をぐるりと眺めてみると、書架が全体的に低く、かつ天井がとても高いせいがない。本の貸出しだけが仕事であるかのような認識が薄れていくと思うのだ。あれだけの知識・情報を発信するのであれば、個々のスタッフの智恵が絶対に必要になつて来るであろうし、チームとしても切磋琢磨しながら向上していくであろう。

細やかなメツセージ

書架の正面には、目線の位置に本の主題や類似のジャンルの場所、「わからぬことは気軽におたずねください」などの親切なコメントがカラフルに表示されていた。側面には本が平置きで展示されており、その下

には、新聞の切り抜きにマークなどを引いて、ところせましと貼つてありました。利用者はここでいろいろな情報を得ることができて、いろんな引き出しには、その新聞の切り抜きを台紙に貼り、ジャンルごと、年次順に綴じて資料として保管されていました。スポーツ綴りを開いてみると、夏の高校野球の県大会からの切り抜きがありました。当事者が見たらもちろんのこと、地元の人たちの誇りでもあります。職員の方々がコツコツ集め、作り上げたことを思うと頭が下がる思いです。

いつまでもいたい

住民に開かれた図書館で、利用者のニーズに合わせてゆつたりと快適に利用できる設備が整つていて、「いい」の場所でした。次に来館する

ました。とても自然体で、時に笑みを浮かべ穏やかな表情をされていて、まるで家にでもいるような、午後の陽射しの差し込む窓辺のリビングが背景に浮かぶようでした。その方は、この図書館でひとときの至福の時間を過ごしているように見え、私も穏やかな気持ちになりました。

私は田舎の小さな図書館にしか勤務したこと�이ありませんが、子どもたちが読む本の変化で成長を感じることができました。これからも、心に残る一冊を持つてもらえるお手伝いをしていきたいです。

相乗効果

図書館の利用に関しては、利用者との溝が一番できやすい。が、宇佐市民図書館では利用者自らが快適に図書館で過ごすべく、お互に働きかけを行なつていて思える。こうした利用者により、スタッフも明るく仕事が出来るのだろう。それは貸出数の多さに如実にあらわれている。他にもレフアレンス件数が年間三〇〇〇件を超えているそうである。それだけ利用者が職員に尋ねやすい環境なのだろう。

次回「渡綱記念ギャラリー」の催しのご案内
「横光利一と菊池寛」展
 10月30日(土)～12月26日(日) お楽しみに!

渡綱記念ギャラリー

「宇佐にゆかりの作家と作品」展

10月10日(日)まで開催中!

●漱石が宇佐神宮へ参詣したときに俳句を作っていたことを知らなかったので、この展示会で読むことができてよかったです。また、都留重人や五所平之助等意外な人物と宇佐の結びつきを知ることができて大変勉強になりました。抜粋の文章も作家と宇佐の関わりがよく分かり、紹介された文章から宇佐という土地の素晴らしさや歴史を知ることができよかったです。内田康夫さんの『はちまん』の文章の抜粋の箇所は特に面白く、いつか読んでみたいという気になりました。
 (中津市・相良和貴さん・20代)

●宇佐にこんなに有名な作家が来訪し、俳句を寄せ、小説その他に宇佐のことをかいているか知り、驚きました。横光利一、城山三郎などは何度も読んでいましたが、改めてこういう風に接すると、新たな感慨が起り、感動しました。
 (宇佐市・佐田宏規さん・70代)

※7ページに続く

知ると楽しい図書館のミカタ 29

島の数にも歴史

日本は島国です。では、島の数はいくつあるのでしょうか。

日本の島ガイド『SHIMADA S』(日本離島センター)によると、初めて調査されたのは昭和21年で、海上保安庁水路部によって内海と湾内の島を除外して1025島と報告されています。

その後、沖縄などが日本に復帰するごとに増え、昭和42年には3922島。

昭和57年日本離島センターが「地図に名前がある島」を数えて4917島としました。大きても名前がない島は除外していたのです。昭和62年海上保安庁が「周囲が0.1km以上のもの」を数えて6852島としました。

これを受けて、『日本統計年鑑』には、「国土構成島数、面積及び周囲」の欄では6852とあります。こんなにあるとは、驚きます。

『SIMADAS』はこのうち100島について、みどころや島自慢、おもな出身者などについて紹介しています。

◆◆その他の新着本◆◆
 「キケンな野良猫王国」「タラ・ダンカン 5」「手作りでおしゃれシユーシュ」「晩夏のプレイボール」「よくわかる政治」

『国際貢献のウソ』

伊勢崎 賢治 著

国際NGO、国連、日本政府を30年渡り歩いて痛感した、NGO、国際協力ボランティア、国連、ODA、自衛隊と憲法九条など「国際貢献」の美名のもとのウソとは。武装解除のプロが、国際情勢のリアルを縦横無尽に語り、日本だからこそできる国際協力のカタチを考える。

阿良々木暦の命の恩人である完全無欠の委員長、羽川翼はゴールデンウイーク初日、一匹の猫に魅せられた。それは、誰かに禁じられた遊び。人が獣に至る物語。封印された“悪夢の九日間”は、今その姿をあらわにする。知らぬ間に、落ちているのが初恋だ。

『猫物語 黒』

西尾 維新 著

ヤングコーナーレビュー 74
 ◆◆新着本から◆◆

ギャラリーの ご意見箱から

ただ私の読んだ記憶と資料による
と、まだ宇佐のことを書いた作品が
あります。以下に一覧いたします。

1、豊田 穂『擊墜』

2、高木彬光『邪馬台国の秘密』

(昭48)

3、島田一男『卑弥呼塚殺人事件』

(昭60)

まだ読んでない本の中に、

4、工藤美代子『双葉山はママの
坊や』(昭62) 改題し『一人淋しき
双葉山』

5、板坂元『紳士の文房具』(平6)
6、黒岩重吾『弓削道鏡』(平4)

などがあるようです。

●よく調べられ、よく集められ、宇佐図書館ならではの展示と感心しました。宇佐のまちを再認識させられました。まだ読んでいない本があるので、この機会に読んでみたいと思つております。

「宇佐にゆかりの作家と
作品」展を見て

作つた句や、門前町M屋(当時松島

●とてもおもしろかったです！ 知的でした。宇佐にかかわった方々がこれだけいたのか。特に板坂元さんが北馬城出身だったとは！ これだけの内容を集められたことに感謝申し上げます。これからも企画を楽しんでいます。

(宇佐市・末宗昭信さん・40代)

屋、現在の八幡茶屋での事件、大樂寺の銀杏のことなども紹介されば良かったと思います。すべて山頭火の日記に書かれていますから。それと倉田紘文さんの句碑(安心院町、瀧見苑)、葉山耕三郎の歌碑(宇佐神宮)の紹介も。

(中津市・秋満吉四郎さん・70代)

【一般】
「敬老の日におすすめの本」「涼しさへの誘い」「三浦哲郎さん追悼」「永井するみさん追悼」「宇佐にゆかりの作家と作品」
(ギャラリー展示関連書)

【作家・江上剛】
「国境について考える」「祝十年連続『百年安打イチロー選手』」「食欲の秋到来」
【ヤング】
「動物大好き」「小人の国へようこそ」「敬老の日特集」「おじいちゃんおばあちゃん」

寄贈していただいた方
(八月分・敬称略)

10月のミニ展示

東側(一番奥の0の書架)から順番に紹介しています	
(通路側)	(窓側)
・考る方法	・子どもの本のブックガイド
・名前について	・近代史(文庫)
・中国を知る	・九州の歴史
・福澤諭吉	・ジャンヌ・ダルク
・家庭のコツ	・日本
・対人関係	・労働法
・交通事故	・秋の空
・ちぎり絵	・救急医療について
・囲碁	・挨拶の仕方
・文学者たち	・平家物語
・旅する人	・ダイアン・デヴィッドソン
・夜空に誘われて	・歌が聴こえる
・有川浩	・佐々木謙
・筒井康隆	・谷崎潤一郎ラビリンス
・食べものことばかり	・唯川恵

安心院分館のミニ展示

・「画」

図書館日誌 8月20日~9月19日

- 8/20(金)学校図書館協議会との交流会
- 24(火)中世文書を読む会
- 宇佐地方の帰化植物写真展~9/26
- 25(水)別府大学司書補講習研修
- 28(土)続・横光利一を読む会
- 29(日)絵便り教室(9/5)
- 9/11(土)おはなし会
宇佐にゆかりの作家と作品展~10/10
- 14(火)職場体験学習(長洲中)~17
近世文書を読む会
- 15(水)すみれ俳句会
- 16(木)お金勉強してみよう会宇佐
- 17(金)ブックトーク(西馬城小)

図書館ボランティアの活動

- 8/25(水)「たまたばこ」おはなし会
- 9/2(木)整理ボランティア(9、16)
「むくむく」おはなし会
- 9(木)「おはなししあのね」おはなし会(16)

ありがとうございました。

坂本佳友、小野辰浩、(有)らくだめ
ソード、ビジネス支援図書館推進
協議会、國東利行、渡部幹雄、(独)
新エネルギー・産業技術総合開発
機構、狭間久、大分県農林水産研究部、(株)ア
ガニを守る会大分支部、(有)アブルト
企画、永井守昌、(有)ヒノツクス、(株)ア
旧「賀川光夫先生の名誉回復の裁
判を支援する会」、

九月の特集展示

2010
国民読書年

10月の宇佐市民図書館 本館

1	金	ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
2	土	ビデオ「ひょっこりひょうたん島」8 14:00~15:00
3	日	映画「リトル・プリンセス」(アメリカ) 14:00~15:32
4	月	休館日
5	火	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
6	水	ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地 県立図書館
7	木	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
8	金	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
9	土	おはなし会「図書館職員」11:00~11:30 アニメ「小さなバイキングビッケ」13 14:00~15:40
10	日	映画「武士の一分」(日本) 14:00~16:01
11	月	休館日
12	火	休館日(振替休館)
13	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館
14	木	おはなし会「おはなしあのね」11:00~11:30 ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティ
15	金	ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小
16	土	赤木かん子さん講演会 10:30~12:00 (視聴覚ホール) アニメ「愛少女ポリアンナ」6 14:00~15:55 県立図書館
17	日	映画「北京好日」(中国) 14:00~15:38
18	月	休館日
19	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの夢号 ①南院内小・上院内分校 ②院内中部小
20	水	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
21	木	おはなし会「おはなしあのね」11:00~11:30 ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
22	金	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
23	土	ビデオ「こどもにんぎょう劇場」1 14:00~14:45 続・横光利一を読む会 14:00~16:00 (研修室)
24	日	ドラマ「だいこんの花」2 14:00~15:30
25	月	休館日
26	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室) 県立図書館 ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地
27	水	おはなし会「たまてばこ」11:00~11:30 ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
28	木	休館日 (月末図書整理日・毎月最終木曜日)
29	金	
30	土	第12回横光利一俳句大会表彰式 13:30~15:30 (視聴覚ホール)
31	日	映画「戦争と平和」(アメリカ) 14:00~17:28

ほの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 11:10~11:40(上院内分校) ②13:00~13:40

おはなし会

10月 9日(土) 図書館職員

10月 14日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

10月 21日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

10月 27日(水) 図書館ボランティア「たまてばこ」

いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

渡綱記念ギャラリー

国民読書年企画

「宇佐にゆかりの作家と作品」展
9月11日(土)~10月10日(日)「横光利一と菊池寛」展
10月30日(土)~12月26日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書「桙田屋 城家文書」
10月19日(火)★中世文書「古記録」
10月26日(火)

*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む132

10月23日(土) 14:00~16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

- ◆子ども向け(アニメなど)
 10/2(土)「ひょっこりひょうたん島」8 60分
 10/9(土)「小さなバイキングビッケ」13 100分
 10/16(土)「愛少女ポリアンナ物語」6 115分
 10/23(土)「こどもにんぎょう劇場」1 45分

◆一般向け(映画)

- 10/3(日)「リトル・プリンス」(アメリカ) 92分
 監督:ウォルター・ラング 1939年
 出演:シャーリー・テンプル、リチャード・クリーン
 10/10(日)「武士の一分」(日本) 121分 2006年
 監督:山田洋次
 出演:木村拓哉、檀れい
 10/17(日)「北京好日」(中国) 98分 1992年
 監督:ニン・イン
 出演:ホワン・ジョンルオ、ホワン・ウンチエ
 10/24(日)「ドラマ「だいこんの花」」(日本) 90分
 出演:森繁久彌、竹脇無我
 10/31(日)「戦争と平和」(アメリカ) 208分 1956年
 監督:キング・ヴィダー
 出演:オードリー・ヘップバーン、ヘンリー・フォンダ

「大分トリニータと本を読もう」は国民読書年を契機とした図書館海援隊有志による

図書館がクラブチームがつながる~全国同時キャンペーン事業

「図書館からスタジアムに行こう！ スタジアムから図書館に行こう！」の一環です